

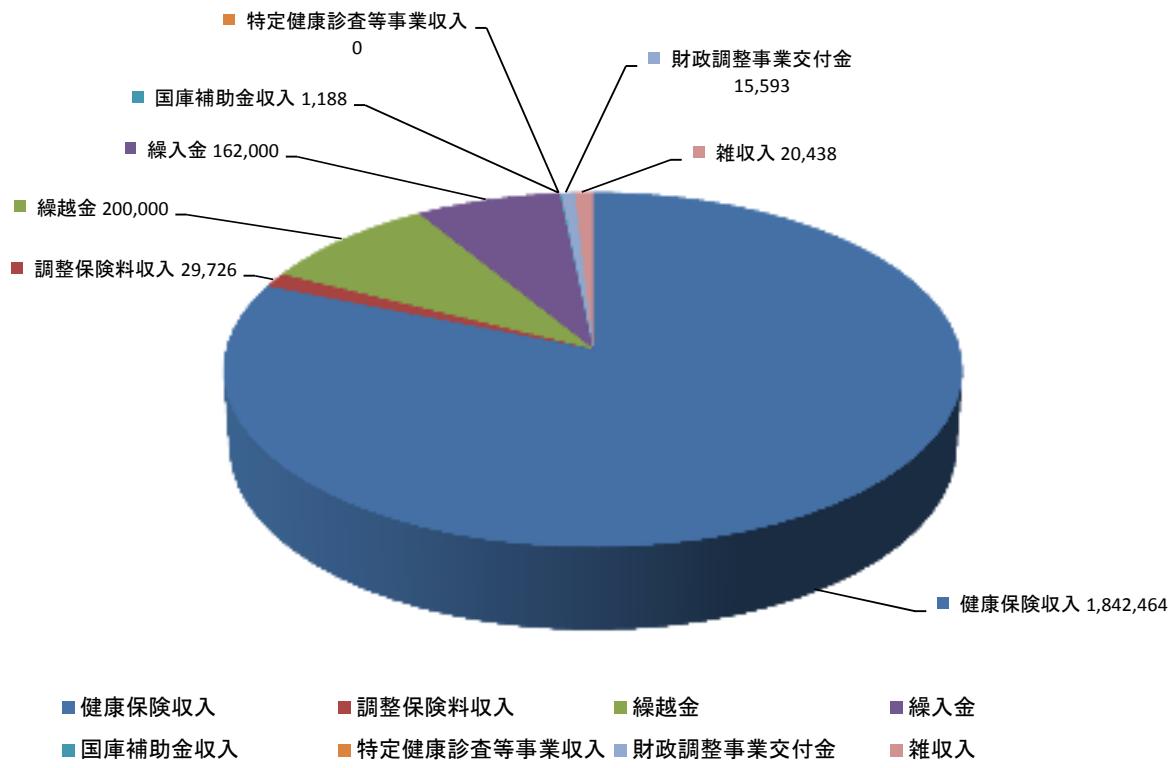
・平成26年度 収入・支出決算概要

収入について

	科 目	決算額(千円)
収 入	健康保険収入	1,842,464
	調整保険料収入	29,726
	繰越金	200,000
	繰入金	162,000
	国庫補助金収入	1,188
	特定健康診査等事業収入	0
	財政調整事業交付金	15,593
	雑収入	20,438
	収入合計	2,271,409
経常収入合計①		1,864,090

収入については、その多くが皆様方と事業主からの保険料となっています。

平成26年度 収入決算 (単位:千円)



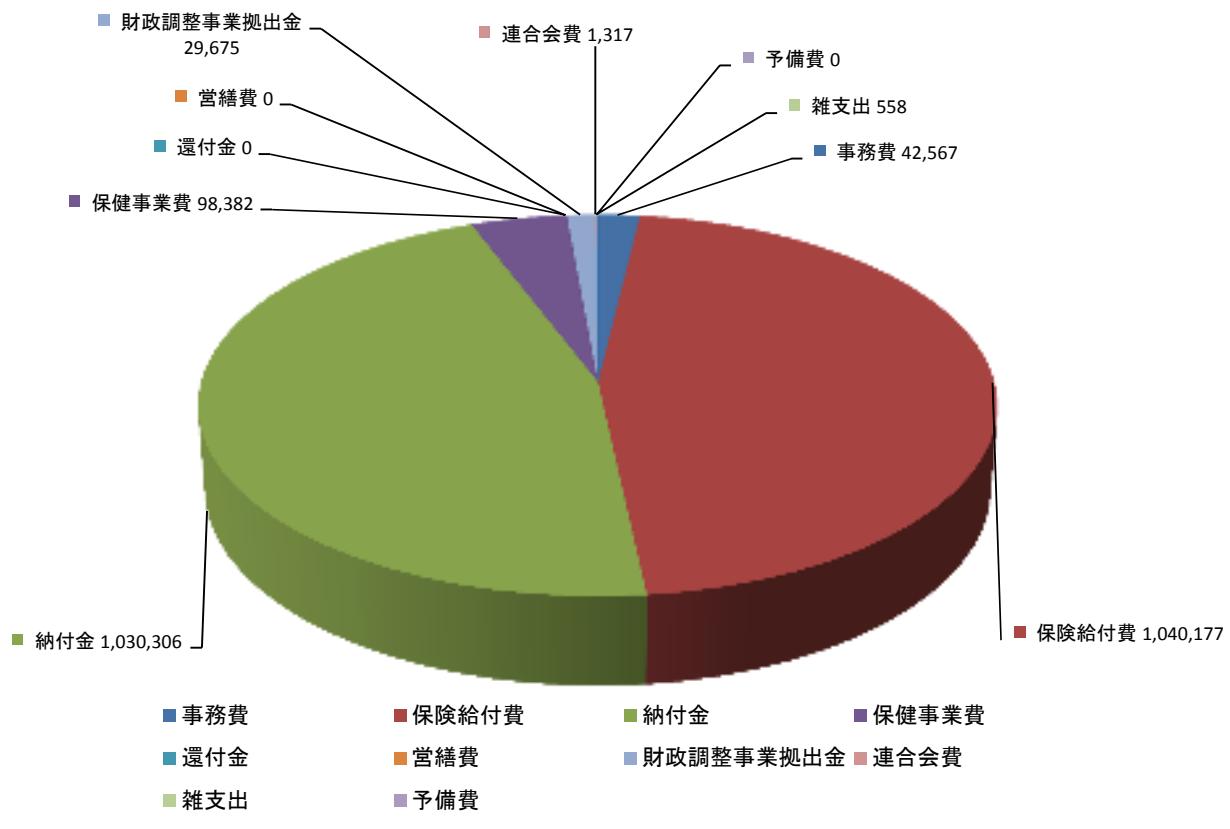
支出について

	科 目	決算額(千円)
支 出	事務費	42,567
	保険給付費	1,040,177
	法定給付費	1,024,290
	付加給付費	15,887
	納付金	1,030,306
	前期高齢者納付金	438,297
	後期高齢者支援金	499,249
	退職者給付拠出金	92,753
	老人保健拠出金	7
	保健事業費	98,382
	還付金	0
	営繕費	0
	財政調整事業拠出金	29,675
	連合会費	1,317
	雑支出	558
	予備費	0
支出合計		2,242,982
経常支出合計②		2,212,749
経常収支差引額①-②		△ 348,659

平成26年度決算においては、3億4,865万9,000の赤字となりました。

支出についてですが、皆様からお預かりしました保険料の内、「納付金等」が、約56%を占めております。多くのお金を高齢者医療制度に納付しており、実質私たちのために使用できるお金は、残りの約44%となっています。

平成26年度 支出決算 (単位:千円)



その他の費用の説明です。

1. 事務費

健康保険組合を運営する費用です。人件費、事務所賃借費、各種リース料、会議費等の費用です。

2. 保険給付費

被保険者、被扶養者が医療機関に支払うのは3割ですが、残りの7割を健保が支払うための費用です。（基本的な割合の場合）

3. 前期高齢者納付金

前期高齢者医療制度（65歳～74歳で当健保加入者は除く）までの方の医療費を支払うために国に納付するお金です。

4. 後期高齢者支援金

後期高齢者医療制度加入（75歳以上）の方の医療費を支払うために、国に納付するお金です。

5. その他納付金

退職者給付、病床転換支援のために国に拠出するお金です。

6. 保健事業費

人間ドック、主婦ドック、インフルエンザ、特定保健指導等被保険者、被扶養者の健康増進又、疾病予防に使うお金です。

7. 連合会費 他

健康保険組合連合会に納付する会費及び出資金等です。